



全校生徒による合唱



生徒を代表して「誓いの言葉」を述べる鈴木さん

「伝統を胸に」半世紀を祝う

八日市場第二中が創立50周年

昭和43年の創立から50周年を迎えた八日市場第二中学校で、11月27日に記念式典が挙行政され、在校生約400人が迎える中、歴代校長など来賓約40人が出席して、半世紀の節目を祝いました。

式では、椎名和浩校長が「二中魂」を引き継ぎ、未来に向かって羽ばたいてほしい」と式辞を述べたのに続き、生徒会長の鈴木雅美さん（3年）が「学校の歩みや卒業生の積み上げた伝統を胸に、後輩たちにバトンを渡し、さらに素晴らしい学校にします」と誓いの言葉を読み上げました。

「妙円寺詣り」を再現

大河ドラマ『西郷どん』ロケ

1月放送スタートの大河ドラマ『西郷どん』のロケが10月12日、飯高檀林跡で行われました。

この日撮影されたのは、薩摩国の武将・島津義弘公をしのぶ鹿児島城下の武士たちが、甲冑に身を固め、夜を徹して義弘公の菩提寺・妙円寺までの往復約40kmの道のりを参拝する「妙円寺詣り」のシーン。のぼりや陣幕が立てられ、往時が再現された境内では、鎧を着た子供たちが、疲れ果てながらも寺にたどり着く姿などを熱演していました。



飯高檀林跡でのロケの様子

ドラマは1月7日に第1回が放送開始で、このシーンは同回の中で使用される予定です。

ソーラーパネルの横で餅つき体験に興じる子どもたち



太陽の恵みに感謝

ソーラーシェアリング収穫祭

豊和地区の通称「飯塚開畑」で11月19日、「ソーラーシェアリング収穫祭」が開催されました。

ソーラーシェアリングとは、耕作地の上に架台を設置して、農作物に光が当たるように隙間を空けて太陽光パネルを並べることで、営農を続けながら太陽光発電を行うものです。

イベントはこの事業の普及を図るために行われたもので、会場には野菜などを販売するマーケットブースが設けられた他、地元の囃子連・豊葉会の演奏や餅つき体験、トークショーなどが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

宝くじの助成受け集会所整備

共興地区の長谷浜西区に12月下旬、新たにコミュニティセンターが完成しました（＝写真）。宝くじの社会貢献広報事業の一環として、一般財団法人自治総合センターから助成を受けて整備されたもので、津波避難タワーに隣接するこの施設は、地域の防災活動や自治活動の拠点として活用されます。



私募債でテント寄贈



千葉銀行が取り組む「地方創生私募債（愛称・みらいはぐくみ債）」を通じて、有限会社共種園と同行から平和小学校へテント1張が贈られました。12月14日には寄贈式が行われ、共種園の江波戸光一代表取締役から大木浩校長へ目録が手渡されました（＝写真）。

善行者を表彰

株式会社東京アーサシステム（市川市）から市へ100万円が寄付されました。同社の浅野正夫代表取締役が本市の出身であることから、郷土の産業振興のためふるさと納税による寄付を決めたとのこと。これを受け、市では12月7日に同社を善行者として表彰しました（＝写真）。



若者との対話をまちづくりに

高校生との意見交換会を開催



太田市長(右)に意見を伝える高校生

市内の高校に通う若者と太田市長が直接意見を交える「匝瑳市と高校生の意見交換会」が11月13日、市役所で開催されました。

これは、「市民参加のまちづくり」を進める中で、高校生が日ごろ感じている市の良い点や悪い点、市への要望などを直接聴き、今後の施策の参考とすることを目的に実施されたものです。

匝瑳高校と敬愛大学八日市場高校から生徒9人が参加し、バスの増便や通学路の環境整備といったそれぞれの意見を市長へ届けました。

高校生から出された主な意見と市長からの回答の要旨は、今月号と来月号で、2回に分けて紹介します。

※意見交換会に先立ち開催された、区長会とのまちづくり座談会の概要は、来月号で併せて紹介します。

出された意見と回答の要旨

※意見内容と発言者。→は回答

【バスの増便】 ■通学に利用する電車との接続を良くするために八日市場駅発・多古方面行きのバスの本数を増やしてほしい。[匝瑳高・宇井快さん]

→市からバス運行会社に対して路線の運行継続を要望しているところ。現状、増便は困難と考えられるが、通勤などでの利用者の利便性も考

慮し、最良の時間帯に運行がなされるよう引き続き協議をしてもらえようになりたい。

【駅周辺の環境】 ■下校時間帯に八日市場駅の周辺で声掛けなどの迷惑行為があるので、安心・安全のため警察の巡回と、駅前の交番(警察官連絡所)に警官の常駐をお願いしてほしい。[敬愛大八日市場高・小林海斗さん]

■受動喫煙防止のため、八日市場駅前の喫煙所を隔離されたスペースとしたほうが良いの

ではないか。[同・黒川和美さん]

→駅は街の顔、治安対策は市一丸となり取り組んでいきたい。防犯協会による防犯パトロールの強化を依頼し、警察へも危ない行為があったということを伝えたい。喫煙所については、昨年出された意見を受けて移設した経緯がある。今回の意見内容を検討し、施設管理を行うJRへ依頼したい。喫煙者の理解を深めながら、受動喫煙対策に力を入れたい。

ご意見をお寄せください

高齢者福祉計画・介護保険事業計画の素案

市では、平成30年度から32年度までの高齢者福祉、介護保険事業の目標、施策、サービス量などを定める「第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定を進めています。

この計画をより良いものとするため、皆さんのご意見をお寄せください。

◆意見の募集期間

1月5日(金)～2月5日(月)

◆資料の公表場所

市ホームページ、市役所玄

〒010-0001
01 郵送・持参：市役所1階高齢者支援課(T289-2198) 匝瑳市八日市場ハ793番地2 ※資料の公表場所に備え付けの意見箱からも提出することができます。

関ロビー行政資料コーナー、野栄総合支所玄関ロビー

◆意見を提出できる人

市民、市内事業者、市内に通勤・通学している人

◆意見の提出方法

「第7期匝瑳市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(素案)」に対する意見」と明記し、住所、氏名を記入の上、次のいずれかの方法で提出してください。書式の指定はありません。

◆提出された意見への対応

期間内に提出された意見(提出者の住所、氏名の記載がないものを除く)およびこの意見に対する市の考え方を、市ホームページで公表します。

なお、意見提出者の公表や意見提出者個人に対する回答は行いません。

問 高齢者支援課介護保険班

73・0033

メール:k-kaigo@city.sosa.

11

2.24 Sat 居酒屋で大人の恋活



落ち着いた雰囲気のレストランで
出会いを広げませんか。
お酒が苦手な人はソフトドリンクで乾杯。
リラックスして会話を楽しみましょう。

- 日時 2月24日(土) 18時30分～21時
- 場所 市内居酒屋 ※参加決定者にお知らせ
- 対象 30～49歳の独身者 ※男性は匝瑳市在住者に限る
- 定員 男女各10人、計20人 ※申し込み多数の場合抽選
- 参加費 男性4,000円、女性2,000円

《申し込み》

1月31日(水)までに、電話またはメールで「郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日(年齢)、電話番号」を下記まで連絡。メールの場合はタイトルに「居酒屋申込」と入れてください。なお、定員に満たない場合は随時受け付けますので、ご連絡ください。

申問企画課まちづくり戦略室 ☎73-0081

☒ k-senryaku@city.sosa.lg.jp

《注意事項》●抽選結果などは開催の約10日前までに送付します。●指定日以降のキャンセルは参加費分の負担をいただきます。●酒類を提供します。飲酒運転は絶対にしないでください(希望者にはJR八日市場駅からの送迎を用意します)。●男女同数にならない場合があります。また、申し込み人数や男女比により、イベントが中止になる場合があります。